

第34回 詩歌文学館賞贈賞式

詩部門



和田まさ子
『軸足をずらす』[思潮社]

短歌部門



小島ゆかり
りくりくぎよ
『六六魚』[本阿弥書店]

俳句部門



三村純也
『一(はじめ)』[角川文化振興財団]

記念講演

「虚子山脈」

講師 星野高士(俳人)



入場無料

2019年5月25日(土) 午後3時 日本現代詩歌文学館講堂

[主催] 日本現代詩歌文学館振興会 / 公益財団法人 一ツ橋綜合財団 / 北上市 / 北上市教育委員会
[後援] 岩手県

日本現代詩歌文学館

〒024-8503 岩手県北上市本石町 2-5-60 TEL 0197-65-1728 FAX 0197-64-3621

URL <https://www.shiikabun.jp> E-mail shiika@shiikabun.jp

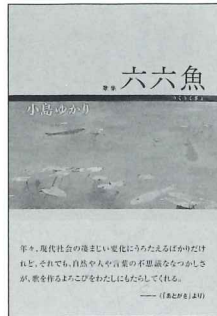
受賞者プロフィール



2018年7月 思潮社

和田まさ子 わだ・まさこ

1952年、東京都生まれ。元国立市職員。公民館に勤務し、講座の企画運営にあたる。2007年詩作を再開。詩集『わたしの好きな日』『なりたいたし』『かつて孤独だったかは知らない』『軸足をずらす』（第26回萩原朔太郎賞最終候補）（以上思潮社）。個人詩誌『地上十センチ』発行。『生き事』同人。



2018年9月 本阿弥書店

小島ゆかり こじま・ゆかり

1956年、愛知県生まれ。早大短歌サークルを経て『コスモス』に入会、選者。現代歌人協会理事、産経歌壇選者など。歌集『憂春』で遼空賞、歌集『泥と青葉』で斎藤茂吉短歌文学賞、歌集『馬上』で芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。2017年秋、紫綬褒章。



2018年9月 角川文化振興財団

三村純也 みむら・じゅんや

1953年、大阪府生まれ。1972年『山茶花』入会、下村非文に師事。その紹介により、清崎敏郎、稲畑汀子の指導を併せ受ける。1997年『山茶花』後継主宰。2003年第三句集『常行』で俳人協会新人賞受賞。俳人協会評議員・虚子記念文学館理事。大阪芸術大学教授。

記念講演

「虚子山脈」

講師 **星野高士** (俳人)

1952年、神奈川県鎌倉市に星野椿の長男として生まれる。高濱虚子は曾祖父、星野立子は祖母にあたる。立子に師事して10代より句作。句集『破嵐矢』『谷戸』『無尽蔵』『顔』『残響』、句書『俳句創作百科 美・色・香』『星野立子』など多数。現在『玉藻』主宰、『ホトギス』同人、鎌倉虚子立子記念館館長、日本伝統俳句協会会員、日本文芸家協会会員、NHK俳句等の選者。

選考委員

詩

倉田比羽子
福間健二
吉田文憲

短歌

三枝浩樹
坂井修一
松平盟子

俳句

大串章
大牧広
星野高士

第12期 第34回～36回 (2019-21)



交通のご案内

北上江釣子ICから/国道107号線を釜石方面へ東進約2.5km

JR北上駅から●タクシー:約6分

●バス(岩手県交通):駅西口乗場より乗車、まちなかターミナル下車徒歩約7分

●JR乗換:北上線横手行(本数僅少)、柳原駅下車徒歩約3分

日本現代詩歌文学館

〒024-8503 岩手県北上市本石町 2-5-60

TEL 0197-65-1728 / FAX 0197-64-3621

URL <https://www.shiikabun.jp> E-mail shiika@shiikabun.jp